

バラの笑顔が、あなたを待っています。

バラ園を訪れると、色とりどりのバラが咲き誇り、豊潤なバラの香りが全園に漂っています。

園内には、大輪・中輪・つるバラ・ミニバラ、花色も代表的な赤系・ピンク系から複色・覆色・彩り系まで様々。1株1株異なった魅力を持ち、眺めていると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。花形、樹形、色や香り、あなたのお気に入りのバラを見つけてください。



クイーン オブ スウェーデン



ムンステッドウッド



グレイス

バラ園の概要

- ・開園 昭和54年5月
 - ・面積 1,980㎡
 - ・種類 320種
 - ・株数 約1,100株
 - ・所在地 藍住町矢上字原 263-88
 - ・見ごろ 5月上旬 / 10月下旬
- 見ごろに合わせて「バラまつり」を開催



春のバラ園

春のバラ園は、とにかく花数の多さが魅力。園内のバラのトンネルには、女性に人気のバラ「ピール ドゥ ロンサル」がトンネル内に顔を出し、人気の撮影スポットとなっています。



ピール ドゥ ロンサル

花形：カップ咲き
開花期：一季咲き性
香り：微香



マリーナ

濃いオレンジのバラで、秋は特にきれいに発色します。

秋のバラ園

秋のバラ園は、1輪1輪の色と香りが魅力。香りが豊かで、色が鮮やか、そして花形も良い秋バラ。花をアップで撮影したいときは、秋バラがおすすめです。

バラのミニ知識

●原産地

野生のバラは北半球の寒帯から温帯に分布し、日本にも10種類以上が自生しています。園内には、日本の原種の一つ「ハマナス」が植栽されています。

●仲間

現代バラだけでも2万種類以上もあるバラ。バラの仲間にはバラの花だけでなく、桜や梅、苺や梨も、じつはバラ科の植物です。



●香り

バラの香りには安眠効果や美肌効果、鎮静作用があると言われ、古代より世界各地で治療やリラクゼーション効果を得るために利用されています。バラの香りが脳を刺激し、新陳代謝を高め肌の再生力をアップさせるのだそうです。

●バラの誕生

美の神であるアフロディーテ（ローマ神話のヴィーナス）の誕生と共に、バラの花も一緒に創られたといわれています。ポッティチェリの『ヴィーナスの誕生』でも、彼女の周りに花が浮かんでいるのが描かれています。

●花言葉

バラの花言葉は「愛」や「恋」がありますが、色ごとの花言葉もあるのをご存知でしたか？

赤……………情熱・愛情・あなたを愛します・美など
白……………心からの尊敬・清純・相思相愛・素朴など
黄色……………友情・献身・可憐・嫉妬・薄らぐ愛など
ピンク……………上品・温かい心・感謝・病気の回復など
オレンジ……………絆・信頼・すこやか・愛嬌など

組み合わせや花の状態によっても違ってきます。いろいろ調べてみてもおもしろいですね。

●バラの下で

この言葉は「内密に」という意味があります。ローマ神話でキューピッドが母であるヴィーナスの情事について口外しないように、沈黙の神メルボクラテスに薔薇を贈って口止めをした伝説に由来します。この伝説にちなみ、古代ローマでは宴席の天井が薔薇の絵によって飾られることが多かったといわれています。席上の発言は全て口外しないように、という意味だそうです。